



荻川小だより



〒956-0011 新潟市秋葉区車場 922-1
電話：0250-25-2171 FAX：0250-25-2172
<http://www.ogikawa.city-niigata.ed.jp/>

令和8年2月17日発行

地域の宝を育てる

校長 飯田 厚

2月も半ばとなり、授業日数は20日を切りました。オリンピックの熱戦が連日報道されています。

少し前のこととなりますが、ある日3年生のフロアに掲示されていた手紙を見付けました。

皆様ありがとうございます。私は車場に住む95歳のババです。やさしい言葉とえにいやされて来ました。これからも続けてジジババの心をいやしてやってください。本当にありがとうございました。皆様も成人した時は、元気でつよくてやさしいお兄さん お姉さんになって下さいね。

(地域のお年寄りへのメッセージを書く活動に対してのお手紙)

また、5年生の先生より、こんな手紙を見せてもらいました。

先日11月6日にスーパーで買い物を終えて、外に出たら、荻小の子供達が手作りの手さげ袋をくれました。家に帰ってじっくり見たらお手紙があり、読んだら大変良い事を勉強しているんだと思い、小学校5年生だと思っていたら大人の人に近い考え方をしているのだと感動して返事を出す決心をしました。皆さんが大人になった時は、今より、お年寄りが多くて、世の中が変わっているかもしれませんが、良い先生方に学んで、今のお手紙のことを忘れず、思い出して素晴らしい荻川地域にしてください。 (一部略させていただきます)

(5年生 総合的な学習の時間の活動に対してのお手紙)

受け取った子どもたちは、どんなにうれしかったことでしょうか。私自身も、お気持ちを手紙に書いて送ってくださったことに感謝の念でいっぱいでした。このお手紙には、地域の方の子どもたちへの期待が表れていました。学校教育は、学校、家庭、地域が、それぞれが協力して行っていくもの。そして、子どもが学び、地域の宝として成長する場所であるとの認識を改めて強くしました。

さて、以前にもお伝えした通り、荻川小学校では、教育ビジョンの中に育てたい3つの力を示し、教育活動の中で高めようと努めてきました。

自己調整力・・・感情や行動を正しくコントロールし、健康を保持する。
読み解く力・思考する力・・・課題に向き合い、よりよく問題を解決する。
人間関係形成力・・・違いを受け止め、相手の立場を考えて行動する。

今年度も、地域の皆様、保護者の皆様、そして、外部講師の皆様の皆様のお力をお借りして、様々な教育活動を進めることができました。紙面を借りてお礼申し上げます。

今後も様々な方とのかかわりを通して子どもたちが成長していけるよう教育活動を進めて参ります。ご理解、ご協力の程、よろしく願いいたします